

月例報告書（5 月分）

留学先；ブルゴーニュ大学

氏名：坂口紅葉

五月の日常

今月は春のセミスターの期末テストと、DELTA というフランス語の試験があったため、図書館で友達と勉強する日々が続きました。ひとまず無事にクラスを卒業することができ、六月からはまた一つ上のクラスで授業を受けることができます。DELTA の試験も無事に受かっていると嬉しいです。クラスが終わるということはまた友達とお別れしなければならないということです。ヨーロッパに住んでいる友達にはこちらに住んでいる間に会いに行ける機会があるといいです。クラスの最終日には、みんなで食べ物を持ち寄ってお疲れ様パーティーをしました。先生の提案で、みんなそれぞれ自分の国の料理を作って持ってくることになり、私は焼きそばを作って持っていきました。みんなおいしいといって食べてくれてとてもうれしかったです。私も多くの国の料理を食べることができてとても嬉しかったです、私のクラスは、イラン人が多くて、そのほかにイギリス人、デンマーク人、ギリシャ人、ウクライナ人、ナイジェリア人、中国人、韓国人がそれぞれ一人ずついました。先生はもちろんフランス人です。初めて食べる料理ばかりだったけれどどれも本当においしかったです。とてもいい経験ができました。みんなと過ごした日々は私の宝物です。



また、前に日本フェアがあった場所で今回は韓国フェアが開かれていました。日本フェアの時は日本の物がたくさん売っていたり、食材を試食することもできたのですが、韓国フェアを少し機微が小さめでした。でも、韓国の伝統衣装であるハンボクを着る体験ができてよかったです。まさか人生初ハンボクがフランスになるとは思っていませんでした。こうやって、海外の文化を多く取り入れた催し物がよくあるところがディジョンのいいところだと思います。

五月の旅行(モンペリエとバルセロナ編)

授業が終わって、フランス語の試験も終わってから旅行に行ってきました。次の学期が始まるのが 6 月のはじめなので全然十分な長さの休みではなかったのですが、とても充実したバカンスを過ごすことができました。ついに夢だったスペインに行ってきました。スペインのバルセロナまでは、南フランスのモンペリエというところからバスが出ていて、お手頃な価格で行くことができます。モンペリエもただの通過点ではなくとても観光地なのでしっかり観光してきました。南フランスはとても天気良くディジョンより全然暑か

ったです。人も陽気な感じがしました。タクシーの運転手さんとたくさん話すことができて楽しかったです。ご飯もおいしくて、美術館もきれいで、全部楽しかったのですが、特によかったのが、かわいい雑貨屋さんと古着屋さんがあったことです。古着屋さんは夏季限定で開くお店みたいだったので行くことができてよかったです。今度フランスに住んだら、モンペリエに住みたいです。

もちろんスペインも全力で楽しみました。バルセロナといえばガウディですが、奇跡的にサグラダファミリアのチケットを買うことができたので中に入ることができました。外観もちろん素晴らしいですが、内装はまさに圧巻でした。自分のスマホでオーディオガイドを聞くことができて、日本語があったのでガウディとサグラダファミリアについて理解を深めることができました。ただただ見て回るより何倍も楽しむことができましたと思います。また、コロンブスの希望の塔を見たり、造船所を改装した船の博物館にも行きました。スペインもとても暑くて、ビーチにはたくさんの方がいました。今回は泳げなかったのですが、今度は海で泳ぎたいです。

